2018 年 12 月 7 日
株式会社ネットレックス

Convi.BASE®（コンビベース）周辺機器ツール Ver.4.0 リリースノート
～ BHT-1281 通信方式の変更について ～

2018 年 12 月 7 日、「物品管理クラウドサービス Convi.BASE（コンビベース）」の周辺機器ツールのバージョンアップ版（Ver.4.0）の提供を開始します。

このバージョンアップでは、周辺機器「RFID ハンディリーダー BHT-1281（デンソーウェーブ社製）」との通信方法を従来の Windows Mobile Device Center（以下 WMDC）を使用した方式から、メーカー独自の通信方式に変更しました。これにより、WMDC のサポート条件に依存せずに BHT-1281 とのデータ送受信が行えるようになります。

主な変更内容は下記のとおりです。

記

1. 周辺機器ツール（Ver.4.0）

WMDC を使用せずに「RFID ハンディリーダー BHT-1281（デンソーウェーブ社製）」とデータ送受信を行えるようになりました。なお、この機能を使うためには、BHT-1281 に対し後述する通信専用アプリケーションの設定を行う必要があります。

- WMDC を使用せず BHT-1281 とのデータ送受信が可能です。
- バージョンアップ後も WMDC を使用した通信は可能です。
- バージョンアップ後も BHT-1281 以外の周辺機器との通信方法に変更はありません。

2. BHT-1281 通信専用アプリケーション「通信アプリ（Ver.1.0）」の追加

WMDC を使用しない通信方式への変更に伴い、BHT-1281 に通信専用のアプリケーション「通信アプリ（Ver.1.0）」を設定する必要があります。このアプリはコンビベースと BHT-1281 の間のデータ送受信を受け持ちます。このため、各オプション（棚卸しオプション / 情報更新オプション / 工具管理オプション）ごとのアプリケーションには変更ありません。

3. 通信方式変更版の提供について

通信方式変更版の利用をご希望されるお客様は、担当営業または弊社ヘルプセンターまでお問い合わせ下さい。

株式会社ネットレックス ヘルプセンター ご連絡先

- Web フォーム：https://netreqs.zendesk.com
- Mail：helpcenter@netreqs.co.jp
- TEL：03-5643-6744

以上